

目次

第1章 趣旨

第1節 策定の趣旨	1
第2節 計画の性格と位置付け	1
第3節 期間	2
第4節 進行管理	2

第2章 廃棄物処理の現状と課題

第1節 一般廃棄物の現状と課題	4
1 ごみの排出及び処理の現状	4
2 一般廃棄物処理施設の現状	10
3 ごみ処理の経費	13
4 目標達成状況	14
5 ごみ処理の課題	14
6 ごみの将来予測	16
第2節 産業廃棄物の現状と課題	17
1 産業廃棄物の種類	17
2 産業廃棄物の発生の現状	19
3 産業廃棄物の処理状況	20
4 再生利用量・減量化量・最終処分量の状況及び目標達成状況	27
5 産業廃棄物処理体制の現状	30
6 不法投棄等の現状と課題	34
7 産業廃棄物処理の課題	34
8 産業廃棄物の将来予測	35

第3章 循環型社会形成に向けた現状と課題

第1節 物質フローの現状	37
1 物質フローでみる本県のすがた	37
2 物質フローの指標	39
3 廃棄物等の種別ごとの循環利用量等	39
4 目標達成状況	42
第2節 物質フローから見た本県の課題	44
1 資源生産性の向上	44
2 減量化量及び最終処分量等の改善	45
3 物質フローの改善	46

第4章 循環型社会の形成に向けて

第1節 本県が目指す循環型社会のイメージ	48
1 「もったいない」の考え方に即した ライフスタイル・ビジネススタイルへの転換	48
2 地域の特性に応じた地域循環圏の構築	49
3 環境に配慮した事業活動とリサイクル製品の普及拡大	50
4 自然との共生と適正な物質循環の確保	51
第2節 循環型社会形成のための目標	52
1 一般廃棄物処理の目標	52
2 産業廃棄物処理の目標	54

第5章 計画の推進と各主体の役割・取組

第1節 計画推進の基本方向	55
第2節 県の役割・取組	55
1 一般廃棄物の3Rの推進	55
2 産業廃棄物の3Rの推進	57
3 リサイクル関連産業の振興	57
4 環境公共の推進	57
5 廃棄物の適正処理の推進	58
6 不法投棄対策の推進	62
7 環境教育・環境学習の推進	63
第3節 市町村の役割・取組	64
1 ごみ減量やリサイクル率向上に向けた取組の重点化	64
2 地域特性に対応した3Rの推進	64
3 一般廃棄物処理の計画的な取組の推進	65
4 環境教育・環境学習の推進	65
第4節 県民・事業者・NPO等の役割・取組	66
1 県民	66
2 事業者	67
3 NPO等の民間団体	69
第5節 個別のリサイクル法による取組	70
1 容器包装リサイクル法	70
2 家電リサイクル法	70
3 食品リサイクル法	70
4 建設リサイクル法	71
5 自動車リサイクル法	71
6 小型家電リサイクル法	71

資料編

資料1 全国各都道府県の「排出・資源化・最終処分」に関する指標 (平成25年度実績)	74
資料2 県内各市町村の「排出・資源化・最終処分」に関する指標 (平成25年度実績)	75